

解答

一

- 問一 ① 競争 ② 貿易 ③ 空前 ④ 快〔く〕 ⑤ 祝〔う〕 ⑥ 真相
問二 ① すこ〔やか〕 ② はんしゃ ③ げいじゅつ ④ ため〔し〕 ⑤ こうみよう
⑥ たず〔ねる〕

二

- 問一 a ア b ウ c エ d カ e イ
問二 l ア 2 エ 3 イ 4 ウ 5 オ
問三 エ ↓ (イ) ↓ ア ↓ オ ↓ ウ
問四 知識万能主義
問五 エ
問六 知識はある ↓ す力がない (から)。
問七 オ
問八 ⑤ ウ ⑦ エ ⑧ イ
問九 のんびり知識だけ溜め込んで、試験に合格して学校を出れば、社会の中でエリートとして生きてゆかれた時代。
問十 ウ
問十一 エ、カ

解説

二

- 問九 直前にある「これまでの人間は、」↓「生きてゆかれた。」の部分で、どんな時代かを説明しているので、設問の指示に従ってわかりやすくまとめます。
本文中盤の「実は、すべての人間は」ではじまる段落にある「ほとんどすべての子どもが例外なく、素晴らしい記憶力、素晴らしい感覚力を持っている。ところが残念なことに、その赤ん坊を育てる周りの大人たちが『人間を育てる』ことをまるで知らない。だいたいは子どもが持って生まれた天才的能力を活かされずに枯らせてしまう。」という記述から、選択肢エが本文の内容に合っていることがわかります。また、「小さいときの」からはじまる段落にある「赤ん坊の頃からきちんとかばを教えてくれない大人の中にあって、無意味なことをたくさん聞きながら、その中から不要なことを捨て、大事なものだけ拾って、自分自身の力で文法をつくりあげる。」という記述から、選択肢カも本文の内容に合っていることがわかります。
- 問十一